

筑後川遺産

【登録第2号】

田主丸・祭りの賑わう里

地域をつなぐSDGs

耳納連山や田園地帯、筑後川など豊かな環境に恵まれた田主丸。今も地域の人々によって200を超える祭りや神事・伝統行事が続けられています。祭りは自然や産業、地域社会に支えられた日本伝統のSDGs。他には代えられない価値と魅力を有しています。令和5年には筑後川遺産に登録されました。

石垣水神様ご神事(令和3年9月)



夜渡

▲森部天満神社(令和5年8月)



厄除け
風止め

▲中舎館地区(令和5年7月)



町祝い
(ゑびす様)

▲上新町公民館(令和4年1月)

田主丸の神事・伝統行事を紹介する
Webサイト「祈る、田主丸。」
YouTubeチャンネル「語る、田主丸。」は、
下記のQRコードからご覧いただけます。

▼Web
「祈る、田主丸。」



▼YouTube
「語る、田主丸。」



神迎いの
堂籠り

▲麦生矢倉八幡宮(令和2年11月)



獅子舞
獅子打ち

▲片の瀬須佐能男神社(令和5年7月)



虫追い祭

▲手塚太郎光盛と斉藤別当実盛(令和元年11月)

この掲載内容は、筑後川遺産で登録された「田主丸・祭りの賑わう里～地域をつなぐSDGs」の内容に基づいて構成しています。

筑後川遺産とは

久留米市内には、永い歴史の中で筑後川の恩恵に生まれた歴史遺産(文化財)が数多く広がっています。この歴史遺産を守り、活かしていくためには、地域や行政など多様な担い手が協働し、歴史遺産の保存・活用を進めることが不可欠です。

このため、久留米市は、歴史遺産の保存・活用を推進する方針と取り組みを示す『久留米市文化財保存活用地域計画』(令和3年文化庁認定)を作成し、新たな仕組みとして『筑後川遺産』の登録制度を設けました。

『筑後川遺産』とは、永い歴史と筑後川の恩恵に生まれた文化を背景とする、様々なストーリーでつながれた歴史遺産の関連のことをいいます。

市では、こうしたストーリーを地域の皆さんと共に見つけ・守り、活かし・伝えていこうと取り組んでいます。

▼久留米市HP
『筑後川遺産とは』



▼『歴史のまち 久留米
ストーリーシート』



令和6年3月
発行/久留米市教育委員会
編集/田主丸・未来創造会議

【問い合わせ】
久留米市 市民文化部 文化財保護課
TEL.0942-30-9322 FAX.0942-30-9714
E-mail bunkazai@city.kurume.lg.jp

